

2016年3月期 第1四半期決算概要

2015年8月7日



パンチ工業株式会社

(証券コード: 6165 東証第一部)

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

第1四半期 決算ハイライト

2013年にスタートした中期経営計画「バリュークリエーション15」最終年度の第1四半期は、売上、利益ともに想定通りに推移し、増収増益を確保。

売上	連結	連結売上高は、前年同期比109%、7億円増の86億円となった。
	日本	産業機械及び家電は堅調に推移し、前年同期比106%、38億円となった。
	中国	連結に組み込まれる1～3月期は、自動車や電子部品・半導体など幅広い業種が堅調で、前年同期比112%、40億円となった。
	その他	シンガポール、ベトナムは好調、タイは持ち直しの動きもあり、さらにインドも伸長し、前年同期比108%、7億円となった。
利益		研究開発投資などによる販管費の増加はあったものの、売上が増加したことによる利益増の効果もあり、営業利益は前年同期比116%、4.7億円となった。同時に、経常利益、四半期純利益も前年同期を上回った。
ネット資金		配当金支払い等により、期首からは2.8億円の減少となったが、想定した資金レベルは確保。

□2016年3月期 第1四半期の決算ハイライトです。

□国内売上は、設備投資は持ち直していることなどから産業機械が堅調に推移しました。

□連結に組込まれる1～3月期の中国は、自動車や電子部品・半導体などの業種が堅調でした。

□東南アジアグループは、シンガポールやベトナムが好調でした。

□結果的に、連結ベースで増収増益を確保しました。

□ネット資金は、配当金の支払い等もあり、期首からは2.8億円の減少となりましたが、想定した資金レベルは確保できました。

決算概況

売上高及び各段階利益が前年同期実績を上回り、想定ラインのスタートを切った。

(単位:百万円)

	2015年3月期 第1四半期		2016年3月期 第1四半期		前年同期差	前年同期比
売上高		7,900		8,591	691	108.8%
営業利益	5.2%	412	5.6%	477	65	116.0%
経常利益	4.1%	327	5.1%	438	110	133.9%
四半期純利益 ※	3.6%	280	3.9%	335	54	119.5%

※親会社株主に帰属する四半期純利益

□決算数値の概要です。

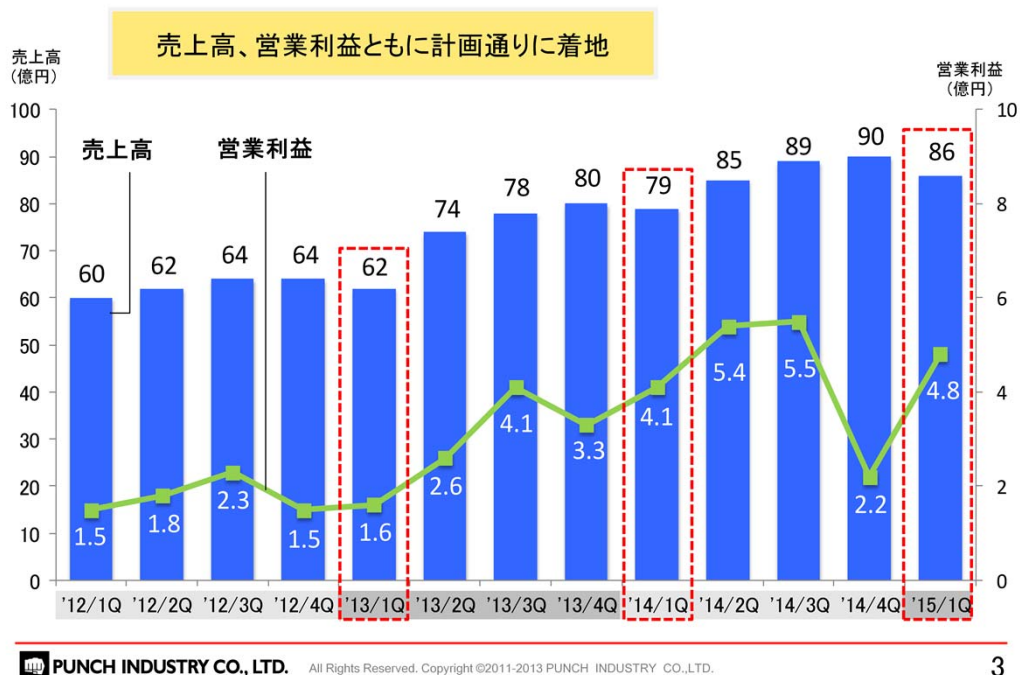
売上高は86億円で、前年比109%、7億円の増収となりました。

営業利益は4.7億円、

経常利益は4.3億円、

四半期純利益は3.3億円となりました。

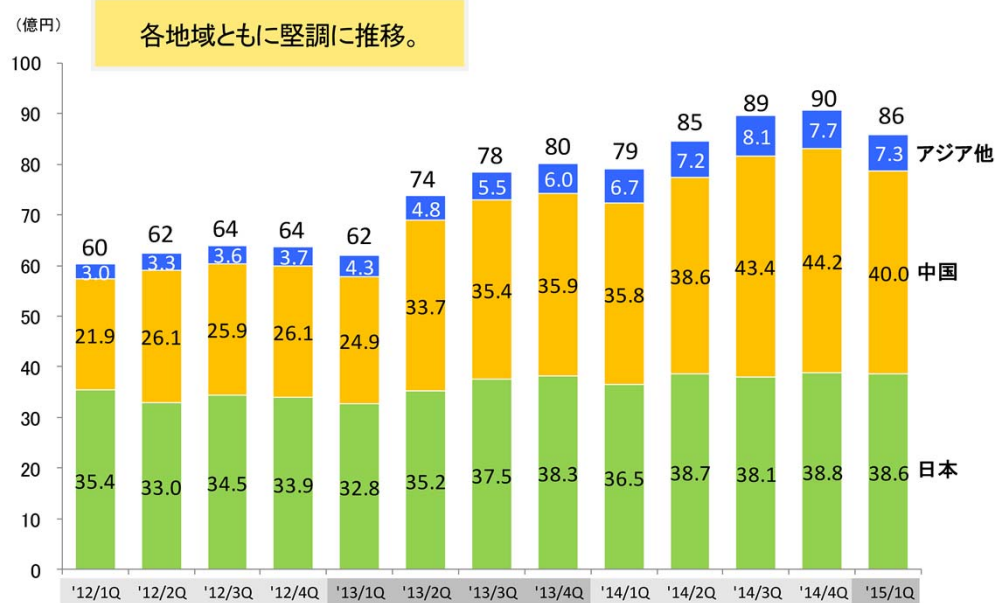
売上高と営業利益の推移



□ 四半期ベースの売上高と営業利益の推移です。

□ 第1四半期は、経営環境に不透明感もあり、加えて、例年、第1四半期にある中国春節休暇の影響も含め、受注動向をより注視していましたが、結果的には、前年同期に対し、売上高9%増、営業利益16%増となりました。

地域別売上高



□地域別の売上高です。

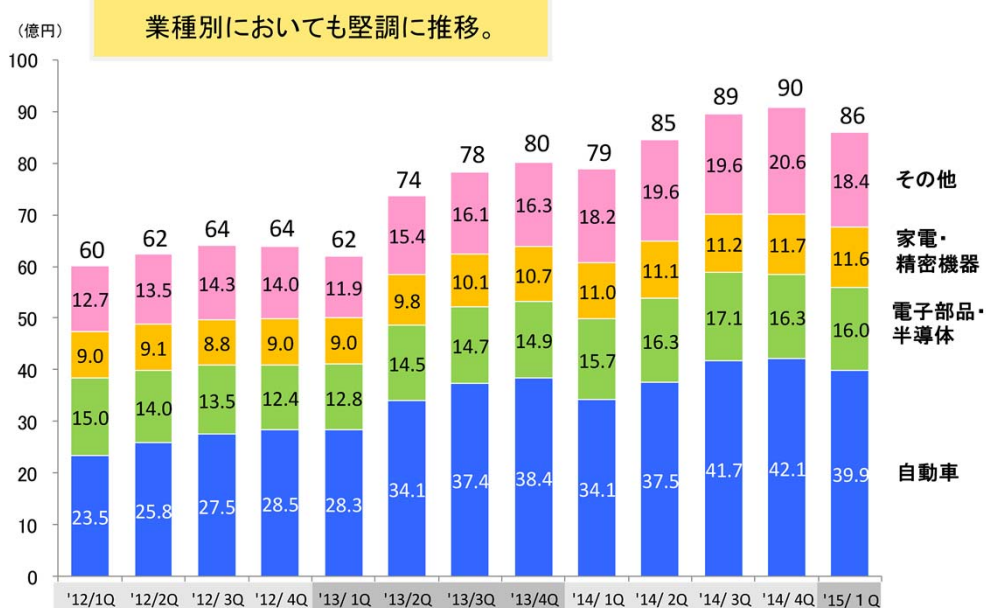
□第1四半期は、日中ともにほぼ想定通りの結果となりました。

□中国は、戦略的に開拓してきた内陸部の売上も拡大しています。

□また、東南アジアグループは、全体に占めるウェイトを拡大すべく、クロスボーダーでの連携による販売体制の強化に取組み、前年同期をクリアしました。

□本日開示したベトナムにおける生産拠点の新設により、「東南アジア」での事業基盤の強化を進めます。

業種別売上高



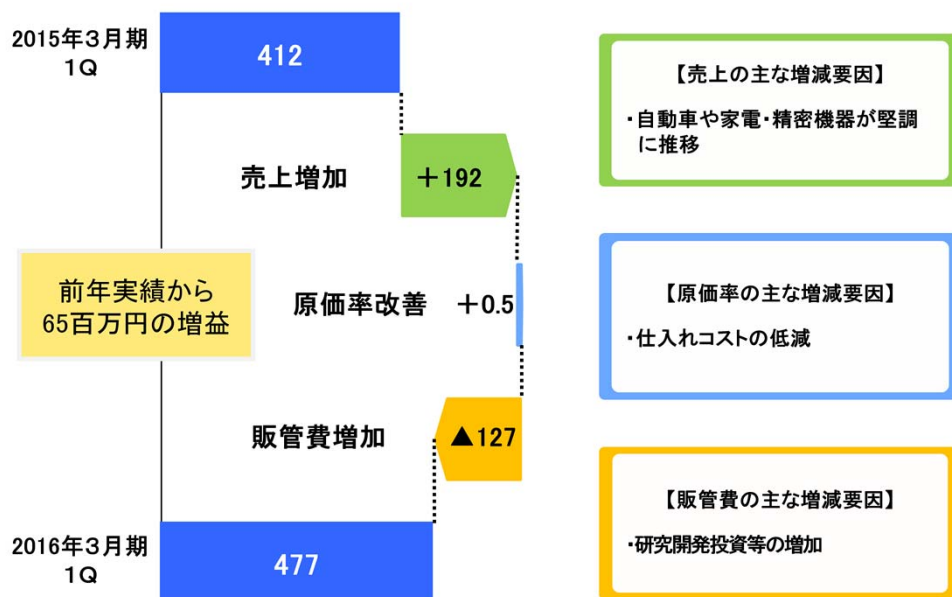
□業種別売上高のグラフです。

□日本は、製造業の国内回帰等もあり、家電に回復の傾向が見られました。

□中国は、自動車が牽引力となり、電子部品・半導体などの業種で堅調に推移しました。

営業利益増減

(単位:百万円)



□営業利益の増減グラフです。

□前年実績の4億円から、売上高の増加に伴う利益増の約2億円。

□また、研究開発投資等の増加に伴う販管費増が約1億円、
第1四半期の実績は4.7億円となり、前年に対し65百万円増加しました。

財務状況

(単位:百万円)

	2015年3月期末	2016年3月期 第1四半期末	比較増減
総資産	29,623	28,114	▲1,509
総負債	15,418	13,879	▲1,538
うち有利子負債	7,155	6,989	▲166
純資産	14,205	14,235	29
ネット資金	▲3,853	▲4,136	▲282
自己資本比率	47.9%	50.6%	2.7ポイント

	2015年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	169	193	23
減価償却費(無形固定資産含む)	303	343	39

□財務状況です。

□総資産は、売上債権の減少等により、15億円減少しました。

□総負債は、賞与引当金及び未払法人税等の減少等により、15億円減少しました。

□純資産は、配当金支払いはありましたが、四半期純利益の計上等により約30百万円増加しました。

□自己資本比率は50.6%、設備投資は約2億円です。

ベトナムにおける子会社(新生産拠点)設立

グローバル生産体制の拡充と最適化

ベトナム工場新設の目的

- | | |
|---|---|
| ① | 次期の更なる競争力・収益力の成長への足掛かり |
| ② | パンチグループ生産体制の拡充と高付加価値製品の内製化など
グローバル生産体制の最適化 |

【設立予定地】



【子会社の概要】

- ・名称:PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.
- ・資本金は、設立時が約800千米ドル(約1億円)。2016年には約5,600千米ドル(約7億円)となる予定。
- ・設立年月は2015年11月を予定。
- ・ベトナムの工業団地に 10,000㎡の土地を購入し、2,500㎡の工場を建設。
- ・稼働開始年月は2016年10月を予定。

□本日の決算発表と合わせ、公表したベトナムの子会社設立です。

□当社のグローバル生産体制の拡充と最適化を狙い、東南アジアを第3の柱とするための取組みを加速させるべく、ベトナムに新生産拠点を設立します。

□新生産拠点を設立することで、

- ①次期の更なる競争力・収益力の成長への足掛かりと捉え、
- ②当社グループの生産体制を拡充させ、高付加価値製品の内製化など、
グローバル生産体制の最適化を進め、
しっかりと取組んでいきます。

□ベトナムの子会社設立を当社グループのグローバル戦略の中の重要な布石と位置付け、当社の強みである製販一体によるビジネスモデルを更に発展させます。

■「ベトナムにおける子会社設立に関するお知らせ」につきましては、
弊社Webサイトよりご覧ください。

◆IRニュース一覧

<http://www.punch.co.jp/ir/2015/>

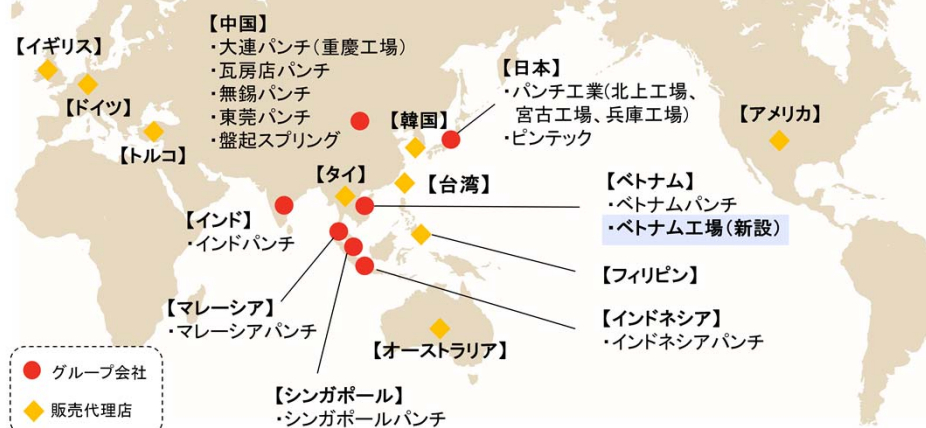
パンチグループのネットワーク

生産拠点数

日本	中国	東南アジア
4	6	2
カ所	カ所	カ所

販売拠点数

日本	中国	アジア他
15	32	6
カ所	カ所	カ所



□パンチグループのネットワークです。

□ベトナムに子会社を新設することで、生産拠点はこれまでの11カ所から12カ所となり、当社グループのネットワークは上記の通りになります。

□世界のものづくりを支える存在感ある企業となるためには、更なるグローバル展開の加速が重要であると考えており、次の中期経営計画の中で具体的な取組みを策定します。

2016年3月期 業績及び配当の予想

(単位:百万円)

	2015年3月期 (実績)		2016年3月期 (予想)		前年差	前年比
売上高	34,392		37,000		2,607	107.6%
営業利益	5.0%	1,724	5.4%	2,000	275	116.0%
経常利益	4.7%	1,617	5.1%	1,900	282	117.5%
当期純利益 [※]	3.5%	1,188	3.5%	1,300	111	109.4%
自己資本利益率 (ROE)	10.1%		8.8%		▲1.3ポイント	

※親会社株主に帰属する当期純利益

2016年3月期
配当予想

中間 12円50銭 + 期末 12円50銭 = 25円



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

10

□2016年3月期 業績及び配当予想です。

□2015年3月期は第1四半期が出来過ぎで、第2四半期から第3四半期にかけて国内市場がスローダウンし、第4四半期に回復の兆しが見られました。そして、この第1四半期は、その回復の兆しが継続したことにより、増収増益を確保することができました。

□引き続き、高付加価値製品へのシフトや中国内陸部への市場拡大などの施策に取り組みつ、ベトナムの新生産拠点のように、次の成長フェーズに向けた取り組みを一層加速することにより、当社のものづくりに対する皆様のエールに、しっかりと応えし、第2四半期以降も業績確保に向けて、パンチグループ一丸となって取り組めます。

■各資料につきましては、弊社Webサイトよりご覧ください。

◆決算短信

<http://www.punch.co.jp/ir/library/tanshin.html>

◆決算説明資料

<http://www.punch.co.jp/ir/library/setsume.html>

◆IRニューズ一覧

<http://www.punch.co.jp/ir/2015/>

参考資料

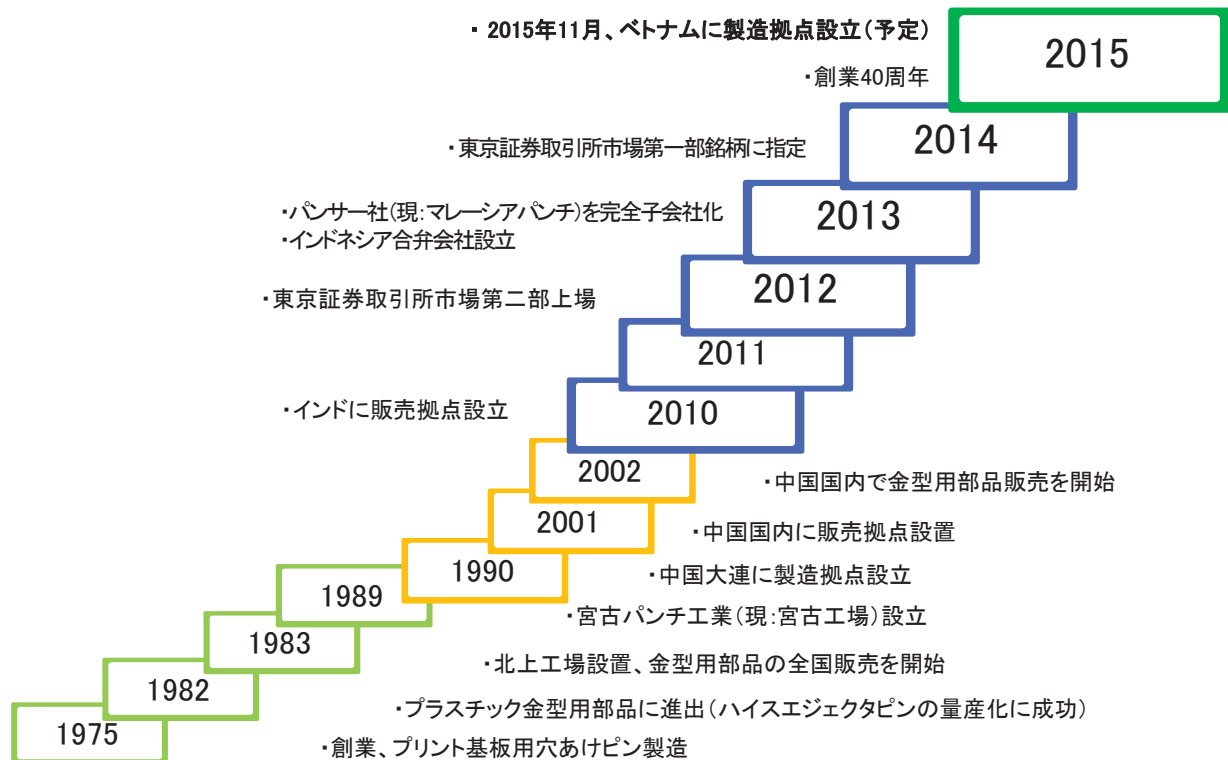
 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都港区港南二丁目12番23号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	3,833名(グループ連結、2015年3月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起弾簧(大連)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD. (インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD. (マレーシア・ペナン) PANTHER PRECISION TOOLS (KL) SDN. BHD. (マレーシア・クアラルンプール)※ PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD. (ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア)

※PANTHER PRECISION TOOLS (KL) SDN . BHD . は、PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD. に事業を移管したため、清算手続中であります。

沿革



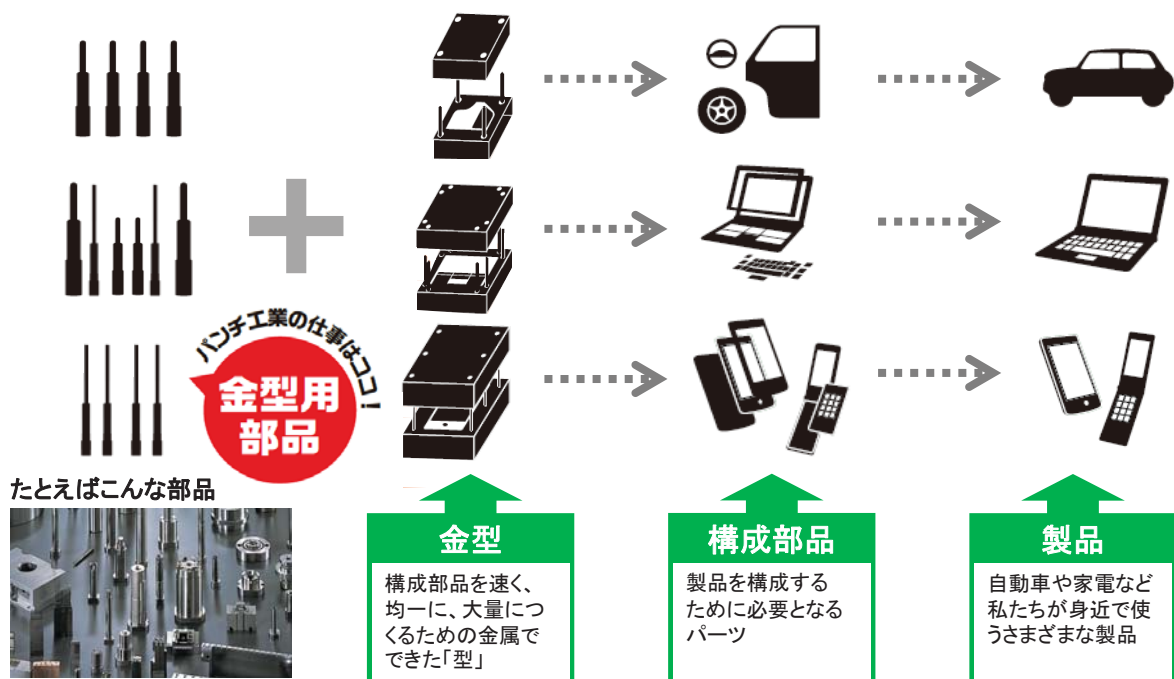
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

13

事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売

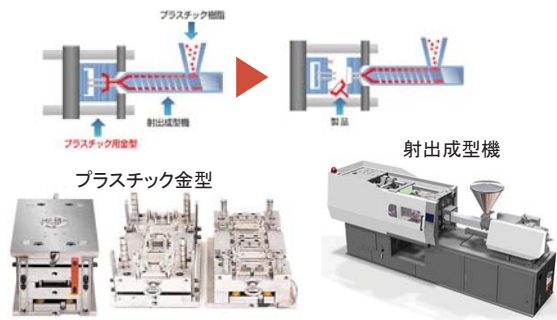


PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

14

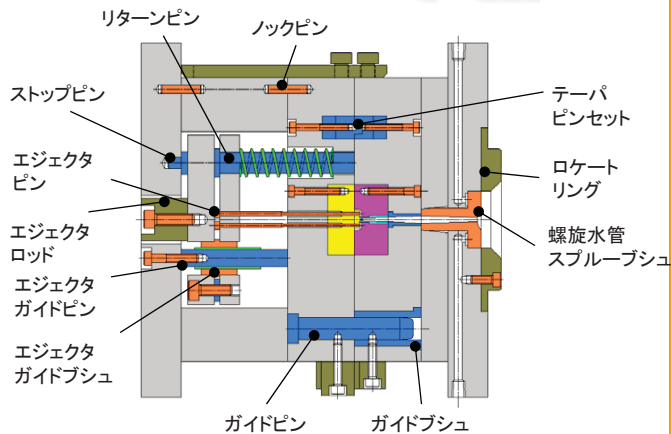
プラスチック金型と金型用部品



エジェクタピン



スプルーブッシュ・ロケットリング



●プラスチック金型用部品について

プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られています。

当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スプルーブッシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

エジェクタピン・・・ 成型品を金型から離し、突き出すための部品

スプルーブッシュ・・・ 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品

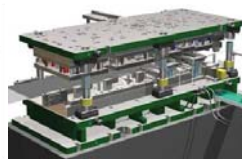
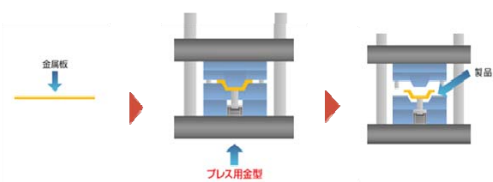


PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

15

プレス金型と金型用部品



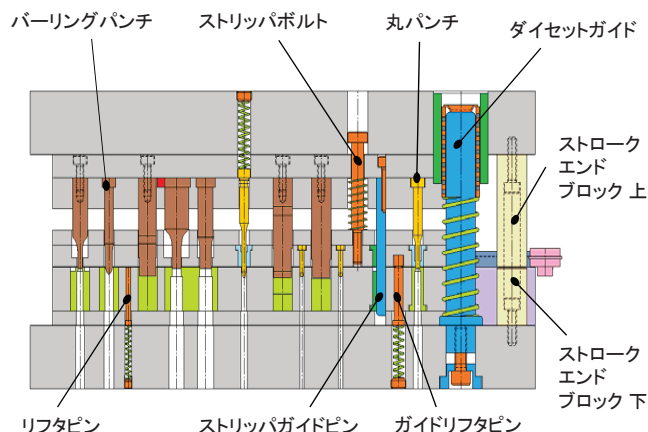
プレス金型



パンチ



ダイセットガイド



●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用する金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

パンチ…………… パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品

ダイセットガイド… 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品



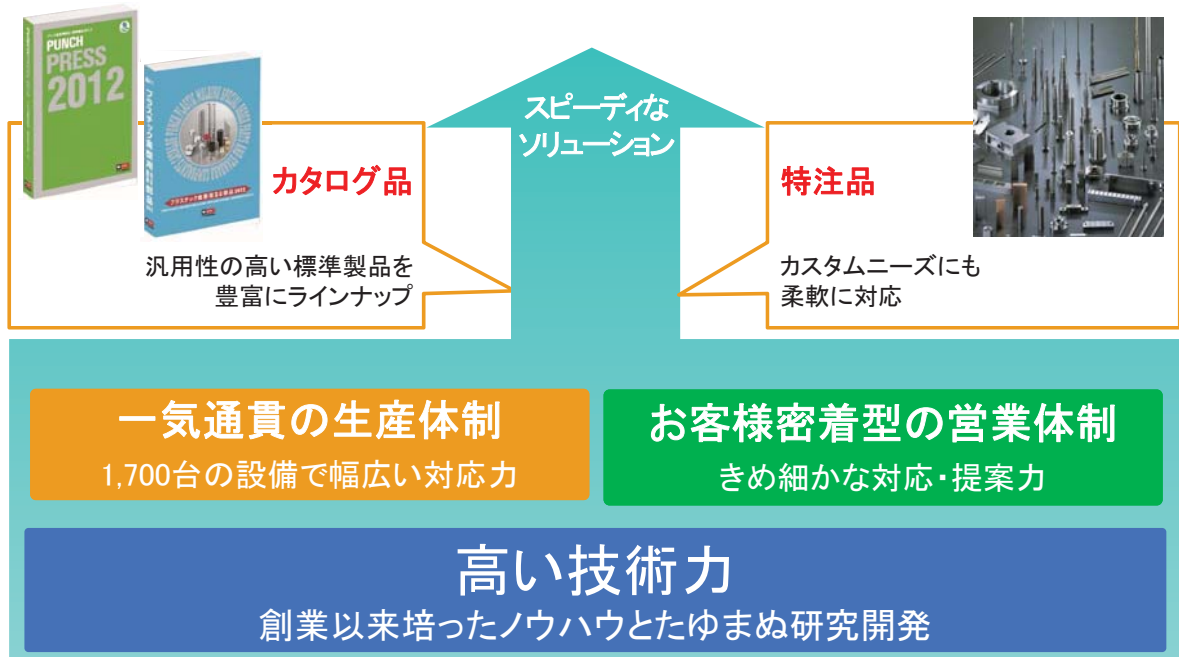
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

16

パンチグループの強み

お客様に高い満足度を提供



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

17

CSR経営と企業ビジョン

CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために
CSR経営を実行しています。

企業ビジョン



世界のパンチへ

金型部品業界での
トップブランドを確立し
製販一体企業としての
優位性を活かした
高収益企業を目指す



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

18

ステークホルダーとのコミュニケーション



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

19

本日は、誠にありがとうございました。



【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 総務部コーポレート課 電話: 03-5460-8237 e-mail: info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
 本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
 また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。